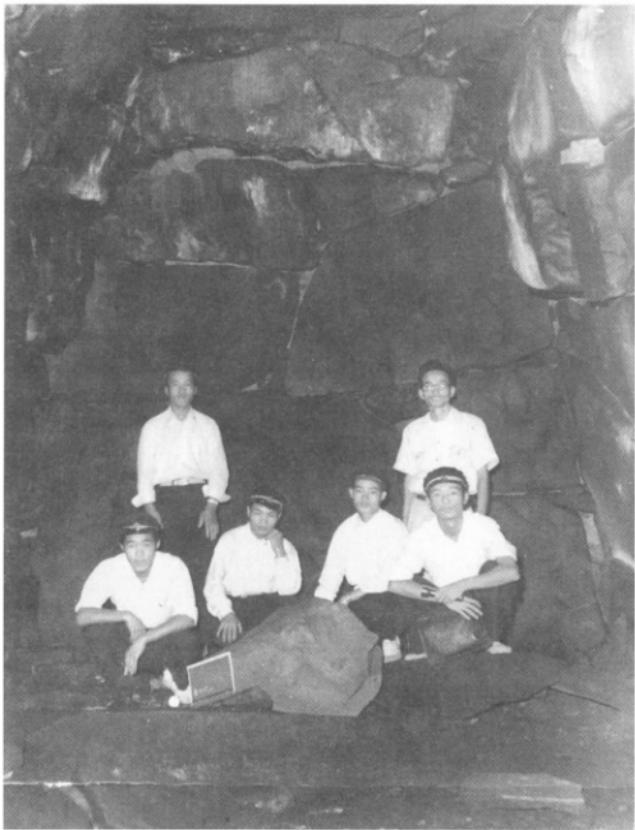


觀音寺市内遺跡詳細分布調査報告書  
一大野原町編一

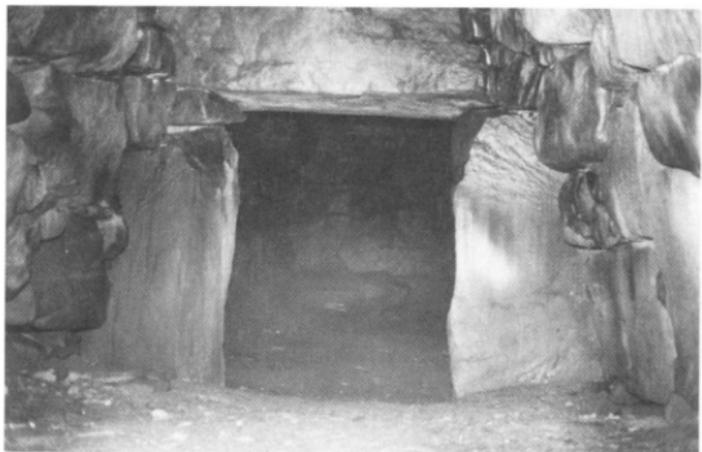
2008. 3



觀音寺市教育委員会



掩貸塚古墳石室内部写真（昭和28年10月4日撮影）



榎賀塚古墳石室（前室・玄門部）

## 例　　言

1. 本書は、平成19年度において観音寺市教育委員会が埋蔵文化財調査事業として実施した観音寺市大野原町内の詳細分布調査の報告書である。
2. 本調査では重点調査地区として香川県指定史跡梶賀塚古墳を対象とした。
3. 分布調査の実施、本書の執筆・編集及び重点調査地区的梶賀塚古墳の石室実測・墳丘測量は、観音寺市教育委員会事務局 生涯学習課 文化振興係 土査 久保田昇三が担当した。
4. 採図の一部に、「観音寺市都市計画図2（1/10,000）」を使用した。図面の方位はすべて磁針方位で示した。また、実測図の縮尺はすべてスケールで表示した。
5. 図面・写真等は観音寺市教育委員会事務局生涯学習課で保管している。
6. 本事業の実施にあたっては、大野原八幡神社 宮司 枝植宗尚氏をはじめ神社関係の皆様に格別のご理解ご協力を頂いた。また、墳丘測量調査に携わった観音寺市シルバーパートナーズセンターの牧野巧氏、荻田公一郎氏、松岡豊史氏にご協力を頂いた。記して謝意を表する。
7. 本書の執筆にあたっては、高瀬要一氏、丹羽佑一氏、大久保徹也氏、菱田哲郎氏、守谷貞和氏、横山照美氏、森格也氏、信里芳紀氏、乗松信也氏、森下英治氏、太田匠園 太田文雄氏の助言・協力を得たので記して謝意を表する。

## 目 次

卷頭グラビア・例言・目次

	頁
1. 調査地区の概要 ······	1
2. 詳細分布調査の概要 ······	1
3. 大野原町の遺跡一覧表 ······	2
4. 大野原町の遺跡地図 (1 : 10, 000) ······	6
(1) 花穂・十三塚周辺	
(2) 宮ノ下・大鞘・萩原・東村・安井・青岡周辺	
(3) 萩原・福田原・丸井・赤岡周辺	
(4) 石砂・豆塚・高尾周辺	
※方位は、地図上部が北を示す。	
5. 重点調査地区（梶賀塚古墳）の概要 ······	10
6. 梶賀塚古墳周辺地形測量図 (S=1/400) ······	11
7. 梶賀塚古墳石室実測図 (1) ~ (2) ······	12
8. 調査地区内の遺跡写真 ······	14
・梶賀塚、岩倉塚、平塚、角塚、觀音堂古墳、四角塚、赤岡山古墳、 頂懸神社、菅原神社古墳(仮称)、將賢塚、王塚、童王山古墳	
9. 報告書抄録 ······	18

## 1. 調査地区の概要

今回の分布調査の対象とした大野原町は、昭和30年に大野原村（大野原、花畠）、中姫村、五郷村（井間、海老済、内野々、有木、田野々）、萩原村、紀伊村（丸井、福田原、青岡）が合併し大野原町となり、平成17年に平成の大合併で観音寺市と合併した地域である。平成17年2月に発行された大野原町誌によれば、面積51.66平方km、人口12,799人で、土地利用の割合は山林40.7%、水田17.3%、畑10.4%、宅地5.9%などで豊かな田園地帯が広がるレタスやタマネギ等の農業の盛んな地域である。

大野原町の平野部は讃岐山脈から流れ出る作田川が形成した扇状地がその大部分を占めている。この扇状地と周辺の山麓部に古墳をはじめ多くの遺跡が営まれていたのであるが、いつの頃か大野原の中心部はその名が示すように原野となってしまったようである。江戸期以後、平田氏の開墾がはじまって以後、寛延年間には大野原村で170基の古墳が残存していたともいわれていることから、古墳時代が終わった頃から江戸期までの約900年間手付かずになっていたのかかもしれない。

大野原町といえば古墳が多いというイメージではあるが、平岡遺跡群や中姫遺跡などの弥生時代の遺跡も営まれており、今後、弥生時代の遺跡が発見されることが期待される。

古墳時代の遺跡については、前期古墳は現在確認されておらず、中期古墳についても赤岡山3号墳（県史跡：円墳）が確認されている程度である。古墳時代後期の6世紀後半から7世紀中葉にかけては梶賀家（県史跡：円墳）、岩倉塚、平塚（県史跡：円墳）、角塚（県史跡：方墳）などの瀬戸内国を代表する大型の横穴式石室を有する古墳をはじめ、周辺の丸井・福田原（平岡古墳群・縁塚古墳群）、萩原（王塚）、中姫（小森塚・道下1～2号・立石・神田）、花畠（植穴塚）地区にも多くの古墳が爆発的に築造されている。現存するものや存在した記録等を調べただけでもその総計は70基ある。寛延年間の170基という記録についてもあながち大げさな数字ではないことがいえる。

また、青岡地区には青岡大寺又は安井廃寺といわれる古代寺院の存在がある。古代瓦が頂懸神社付近から出土しており、同地域が寺跡と推定されている。大野原三大古墳の次の時代に营造された寺院であり、また、位置的にも三大古墳と母神山古墳群の中間に存在していることから、本地域の古代史を考察する上で鍵を握る重要な遺跡である。

## 2. 詳細分布調査の概要

遺跡の分布調査は、開発行為等から埋蔵文化財を護るために必要な調査であり、埋蔵文化財保護行政の基本であることから、これまで未実施であった旧大野原町地区について取組んだ。

まず旧大野原町時代の遺跡台帳、発掘調査報告書、町誌等の文献の確認から作業を開始した。文献資料から遺跡のリストアップ（大野原町の遺跡一覧表）を行った後、現地確認を行い遺跡の存否や正確な位置確認、場合によっては規模等の略測を行い、観音寺都市計画図（1:10,000）を利用して遺跡地図を作成した。なお、現地確認の際、遺跡一覧表以外のものを確認した場合や遺跡として可能性のあるものは、遺跡一覧表に追加している。

また、開発等で発掘調査を行い盗難保存しているものや過去に破壊されその存在のみ知られる遺跡についても、現在は存在しないが遺跡一覧表・遺跡地図にはその概要や位置を可能な範囲で示している。

なお、大野原町全体の分布調査を実施するなかで、遺跡の重要性や個々の資料の整備状況を勘案し重点調査地区として梶賀家古墳周辺を設定し、土地所有者である大野原八幡神社のご理解ご協力を頂き梶賀家の石室実測と墳丘測量を実施した。（詳細については10頁以降を参照）

なお、今回作成した一覧表には「詳細不明」や「不詳」の欄が多く必ずしも充分なものであるとは言えない点がある。今後においても、文献の調査や現地確認や聞き取り調査等を重ね資料の充実を図りたい。

# 大野原町の遺跡一覧表

番号	名稱	所在地	種類	時代	時期	内容・規模・特徴	現存の有無等
1	栗原城跡	大野原町大野原栗原	古墳	不詳	不詳	詳細不明。墳頂は荒神社境内	現存しない
2	豆塚 1号墳	大野原町大野原字豆或6741-2 (豆塚)	古墳	古墳	後期?	詳細不明。軸跡中開型、石室は八幡神社に移動	現存しない
3	豆塚 2号墳	大野原町大野原字豆或6933(小字豆の宮)	古墳	古墳	後期?	後丘(東西5.0×南北8.0m、高さ2.4m) 横穴式石室? B48. 5. 5道路工事のため喪失	現存しない
4	豆塚 3号墳	大野原町大野原字豆塚	古墳	古墳	後期?	方墳? 東西13m(復元)、南北16. 5m(復元)、現末來～大正初期? 墓碑	現存
52	豆塚 4号墳	大野原町大野原字豆塚	古墳	古墳	後期?	詳細不明	一部現存
53	豆塚 5号墳	大野原町大野原字豆塚	古墳	古墳	不詳	詳細不明	一部現存
5	若宮(石臼)古墳	大野原町大野原6433	古墳	古墳	後期?	詳細不明。若宮社であったが払い下げにより倒壊)	現存しない
6	柳原塚古墳 (香川県指定史跡)	大野原町大野原1913番地1 (大野原八幡神社境内)	古墳	古墳	後期 6c末～7c初	円墳 横穴式石室(壁蓋隠) 石室全長: 10.2m 玄室長3. 49m 宝門長1. 09m 玄室長6. 8m 石室高: 1. 11m 玄室最大幅2. 5m 宝門幅1. 28m 玄室最大幅3. 64m 石室底: 玄室高2. 15m(復元) 玄室高3. 86m(復元)  墳丘直徑約36m 周溝有	現存
7	岩倉塚古墳	大野原町大野原1883番地 (豊雲寺境内)	古墳	古墳	後期 TK209伊丹屋 6c末	円墳(直径約20m以上) 横穴式石室 玄室長4. 5m以上 玄室幅2. 3m 玄室高2. 9m 遺物記述不詳	現存
8	平尾古墳 (香川県指定史跡)	大野原町大野原1533番地(大屋)	古墳	古墳	後期 7c前半?	円墳 横穴式石室 石室全長12. 64m(現存高) (左側室奥深8cm) 玄室高: 9. 96m 宝門高: 0. 96(左側室奥深8cm) 石室高: 9. 96m(現存) 玄室奥幅2. 7m(現存) 石室高: 9. 96m(現存) 玄室奥高2. 31m(現存) 玄室玄室高2. 5m(復元)  墳丘直徑約52m 周溝有(二重削溝?)	現存
9	角屋古墳 (香川県指定史跡)	大野原町大野原1681(宮之下)	古墳	古墳	後期 7c中葉?	方墳(一辺43m) 横穴式石室 石室全長10m 玄室長(玄門跡含む) 5. 4m 玄室幅2. 5m 玄室高2. 3m  周溝有	現存
10	鍵番古墳	大野原町大野原2029(辻北)	古墳	古墳	不詳	詳細不明。円墳? 南北25. 5m×東西29m 周囲との比高差約2m 石室封石と思われるものが残存等に転用されている	現存
11	四角塚古墳	大野原町大野原1767(宮之下)	古墳	古墳	不詳	詳細不明。方墳? 15m×14m、上面との比高差約1m 角型に追跡 五社大御神を祀る 石室石材と考えられるものが残されている。	現存 (大きさ変更)
12	野坂塚南向古墳	大野原町大野原1263-1(小字辻北)	古墳	古墳	不詳	詳細不明	現存しない
13	十三塚	大野原町大野原字十三塚	不詳	不詳	不詳	詳細不明(井戸斜井壁にあり、N37号10基稼働していた。)	現存しない
14	大野原	大野原町大野原	不詳	不詳	不詳	詳細不明(古石塚?)	不詳
15	古塚古墳	大野原町大野原竹林	不詳	不詳	不詳	詳細不明	現存しない
16	備塚	大野原町大野原竹林	不詳	不詳	不詳	詳細不明	不詳
17	舟火塚	大野原町大野原竹林	不詳	不詳	不詳	詳細不明	不詳
18	三反田	大野原町大野原	不詳	不詳	不詳	詳細不明 玄室の高さ?	不詳
19	船岡山古墳跡	大野原町大野原	墳形跡	江戸	不詳	平野部の船形跡、江戸期	現存
20	船岡山古墳跡 1号墳	大野原町中野原28-5	古墳	古墳	後期?	方墳(一辺28m) 横穴式石室	不詳
21	船岡山古墳跡 2号墳	大野原町中野原28-5	古墳	古墳	後期?	方墳(一辺28m) 横穴式石室?	不詳
22	船岡山古墳跡 3号墳 (香川県指定史跡)	大野原町中野原28-5	古墳	古墳	中葉?	方墳(一辺28m) 横穴式石室? 墓室幅5. 5m 前方部の斜面削溝、江戸期	現存
23	船岡山古墳跡 4号墳	大野原町中野原7-9	古墳	古墳	後期?	方墳(一辺28m) 横穴式石室?	不詳
24	船岡山古墳跡 5号墳	大野原町中野原7-9	古墳	古墳	後期?	方墳(一辺28m) 横穴式石室? 大内神社境内	不詳
25	船岡山古墳跡 6号墳	大野原町中野原7-9	古墳	古墳	後期?	方墳(一辆28m) 横穴式石室?	不詳
26	船岡山古墳跡 7号墳	大野原町中野原5-3	古墳	古墳	後期?	方墳(一辆28m) 横穴式石室?	不詳
27	船岡山古墳跡 8号墳	大野原町中野原7-10	古墳	古墳	後期?	方墳(一辆28m) 横穴式石室?	不詳
28	船岡山古墳跡 9号墳	大野原町中野原7-4	古墳	古墳	後期?	方墳(一辆28m) 横穴式石室?	不詳
29	船岡山古墳跡 10号墳	大野原町中野原7-4	古墳	古墳	後期?	方墳(一辆28m) 横穴式石室?	不詳
30	船岡山古墳跡 11号墳	大野原町中野原7-4	古墳	古墳	後期?	方墳(一辆28m) 横穴式石室?	不詳
31	船岡山古墳跡 12号墳	大野原町中野原6-6	古墳	古墳	後期?	方墳(一辆28m) 横穴式石室?	不詳
32	船岡山古墳跡 13号墳	大野原町中野原5-3	古墳	古墳	後期?	方墳(一辆28m) 横穴式石室?	不詳
33	常佐(もうさ)古墳	大野原町中野491(小字小坪)	古墳	古墳	後期	詳細不明。横穴式石室(N45° W120°) 石室全長10. 5m 玄室高1. 7m	現存しない
34	小森1号古墳	大野原町中野2244(小字小坪原)	古墳	古墳	後期	詳細不明。横穴式石室(N74° W120°)	現存しない
35	小森2号古墳	大野原町中野2244(小字小坪原)	古墳	古墳	後期	詳細不明 石室生長N64° W 石室全長: 9. 2m 玄室高: 1. 4m	現存しない
36	小森3号古墳	大野原町中野2244(小字小坪原)	古墳	古墳	後期	詳細不明 略(生長?) N64° E 石室全長: 6. 6m 石室高: 0. 45m	現存しない
37	小森4号古墳 4号墳	大野原町中野2244(小字小坪原)	古墳	古墳	後期	詳細不明 石室生長N77° W 石室全長: 6. 0m 石室高: 0. 4m	現存しない
38	小森4号古墳 5号柵	大野原町中野2244(小字小坪原)	古墳	古墳	後期	詳細不明(廻石柱) 略(生長?) N65° E 石室全長: 6. 0m 玄室高: 0. 45m, 高さ0. 465m	現存しない
39	道下1号古墳	大野原町中野2213(小字道下)	古墳	古墳	後期	墳形不明 後穴式石室(52° W110°) 石室全長3. 9m 玄室長1. 62±1. 72m 玄室奥幅1. 28m	現存しない

出土物	遺物保管場所	目次年度	報告書	参考文献・参考等
一字一句	不明			
不明				
般音市(大野浜中央集合場)	S48.55	S49.3.31		
般音市(大野浜中央集合場)				小豆川町立郷土資料館「河、川と生活、その他の」 「河川、流域人、野川町歴史委員会」 「西原町立郷土資料館」(54.1.1) 般音市西原町役場 「西原町立郷土資料館」(54.1.1) 般音市西原町役場 「西原町立郷土資料館」(54.1.1) 般音市西原町役場 「西原町立郷土資料館」(54.1.1) 般音市西原町役場
摸造器片(曲線)	般音市			
不明				
不明				
摸造器(骨片・健殖片等)、鉄錠、石臼等	不明			「大野浜町」(53.8.15 大野浜町)
摸造器、鉄錠?		H19.2.19～H19.8.31 (石室家業) (猪五郎業)		「新規」 大野浜町役場,(H17.2.27 大野浜町) 「香川県文化財登録」(H20.2.28 香川県教育委員会) 「香川の文化財 H8.3 織田 香川県教育委員会 発行 香川県文化財保護協会 「文化財登録 第3号」(H8.3.1) 般音市文化財保護協会 「大野浜町」(53.8.15 大野浜町) 「香川縣立郷土博物館」(54.8.1) 三豊市 「西原町 犬飼名跡大野浜中央集合場」下巻,(550.2.10 香川県など 「新規」 香川県教育委員会 「企画古跡選定年表」(1997.8.2) 石井謙蔵編 「香川の文化財 H8.3 香川県教育委員会編 「大野浜町の文化財」(550.3.9 大野浜町) 「西原町 犬飼名跡」(54.1.1) 般音市西原町役場 「西原町 犬飼名跡」(54.1.1) 般音市西原町役場
摸造器(高杯、杯器、杯、壺)		H14.11.29～H15.2.18		「新規」 大野浜町役場,(H17.2.27 大野浜町) 「新規」 江内郷周辺古墳群説明看板「H15.2.28 大野浜町教育委員会 「生産録」 北原名跡大野浜中央集合場報告 下巻,(550.2.10 香川県など 「大野浜町」(53.8.15 大野浜町)
一字一句				
摸造器		H18.12.17～H20.3.7 (石室家業)		「新規」 大野浜町役場,(H17.2.27 大野浜町) 「香川の文化財 H8.3 織田 香川県教育委員会 発行 香川県文化財保護協会 「大野浜町」(53.8.15 大野浜町) 「西原町 犬飼名跡大野浜中央集合場」下巻,(550.2.10 香川県など 「新規」 香川県教育委員会,(54.8.1) 般音市西原町役場 「西原町 犬飼名跡大野浜中央集合場」下巻,(550.2.10 香川県など 「新規」 香川県教育委員会,(54.8.1) 般音市西原町役場 「企画古跡選定年表」(1997.8.2) 石井謙蔵編 「香川の文化財 H8.3 香川県教育委員会編 「大野浜町の文化財」(550.3.9 大野浜町) 「西原町 犬飼名跡」(54.1.1) 般音市西原町役場 「西原町 犬飼名跡」(54.1.1) 般音市西原町役場
摸造器(伝承あるいは平底)		H5年度確認調査	1995.3	「新規」 大野浜町役場,(H17.2.27 大野浜町) 「新規」 大野浜町教育委員会「西原町古墳群整理実施報告」(H1995.3 「大野浜町教育委員会」)
				「大野浜町」(53.8.15 大野浜町) 「西原町」(54.1.1) 般音市西原町役場 「西原町 犬飼名跡大野浜中央集合場」下巻,(550.2.10 香川県など 「新規」 香川県教育委員会,(54.8.1) 般音市西原町役場 「企画古跡選定年表」(1997.8.2) 石井謙蔵編 「香川の文化財 H8.3 香川県教育委員会編 「大野浜町の文化財」(550.3.9 大野浜町) 「西原町 犬飼名跡」(54.1.1) 般音市西原町役場 「西原町 犬飼名跡」(54.1.1) 般音市西原町役場
				「大野浜町」(53.8.15 大野浜町) 「西原町 犬飼名跡大野浜中央集合場」下巻,(550.2.10 香川県など 「新規」 香川県教育委員会,(54.8.1) 般音市西原町役場 「企画古跡選定年表」(1997.8.2) 石井謙蔵編 「香川の文化財 H8.3 香川県教育委員会編 「大野浜町の文化財」(550.3.9 大野浜町) 「西原町 犬飼名跡」(54.1.1) 般音市西原町役場 「西原町 犬飼名跡」(54.1.1) 般音市西原町役場
摸造器、土師器	般音市(大野浜中央集合場) 個人所有			「大野浜町」(53.8.15 大野浜町) 「西原町 犬飼名跡大野浜中央集合場」下巻,(550.2.10 香川県など 「新規」 香川県教育委員会,(54.8.1) 般音市西原町役場 「企画古跡選定年表」(1997.8.2) 石井謙蔵編 「香川の文化財 H8.3 香川県教育委員会編 「大野浜町の文化財」(550.3.9 大野浜町) 「西原町 犬飼名跡」(54.1.1) 般音市西原町役場 「西原町 犬飼名跡」(54.1.1) 般音市西原町役場
摸造器				「大野浜町」(53.8.15 大野浜町) 「西原町 犬飼名跡大野浜中央集合場」下巻,(550.2.10 香川県など 「新規」 香川県教育委員会,(54.8.1) 般音市西原町役場 「企画古跡選定年表」(1997.8.2) 石井謙蔵編 「香川の文化財 H8.3 香川県教育委員会編 「大野浜町の文化財」(550.3.9 大野浜町) 「西原町 犬飼名跡」(54.1.1) 般音市西原町役場 「西原町 犬飼名跡」(54.1.1) 般音市西原町役場
摸造(安砂鉢紋) ?、骨玉、丹焼				「大野浜町」(53.8.15 大野浜町) 「西原町 犬飼名跡」(54.1.1) 般音市西原町役場 「西原町 犬飼名跡」(54.1.1) 般音市西原町役場 「大野浜町」(53.8.15 大野浜町) 「大野浜町」(53.8.15 大野浜町) 「西原町 犬飼名跡」(54.1.1) 般音市西原町役場 「西原町 犬飼名跡」(54.1.1) 般音市西原町役場
摸造器				
摸造器				
摸造器				
摸造器、勾玉、金環、骨玉、墨玉				
鋼鋸、刀、銛刀、日笠				
摸造器				
摸造器				
摸造器(短縫妻1、縫底丸1、平底1、高杯3、杯5、蓋1) 鐵錠1、鉄鋸大片刀、ヤリガント片	般音市(大野浜中央集合場)	S47.10～S48.4	S49.3.31	「西原町古跡洗浄委員会告」附「吉佐古墳 その他の」 「(西原町三豊市大野浜町教育委員会)」
摸造器(骨片1、蓋1、杯1、高杯3、ガラス管型玉、ガラス小玉等) 鉄錠1、金環1	般音市(大野浜中央集合場)	S47.10～S48.4	S49.3.31	「新規」 大野浜町役場,(H17.2.27 大野浜町) 「西原町 犬飼名跡」(54.1.1) 般音市西原町役場 「大野浜町の文化財」(550.3.10 大野浜町)
摸造器(高杯1、蓋1、杯2) 玉繩(高杯3、ガラス管型玉、ガラス小玉等) 鉄錠1、金環1	般音市(大野浜中央集合場)	S47.10～S48.4	S49.3.31	「新規」 大野浜町役場,(H17.2.27 大野浜町) 「西原町 犬飼名跡」(54.1.1) 般音市西原町役場 「大野浜町の文化財」(550.3.10 大野浜町)
摸造器(高杯1、蓋1、杯2) 玉繩(高杯3、ガラス管型玉、ガラス小玉等) 鉄錠1、金環1	般音市(大野浜中央集合場)	S47.10～S48.4	S49.3.31	「新規」 大野浜町役場,(H17.2.27 大野浜町) 「西原町 犬飼名跡」(54.1.1) 般音市西原町役場 「大野浜町の文化財」(550.3.10 大野浜町)
摸造器(高杯1、杯1) 鐵器片1	般音市(大野浜中央集合場)	S47.10～S48.4	S49.3.31	

40	道下2号古墳	大野原町中郷2211(小字道下)	古墳	古墳	後期?	詳細不明 横穴式石室?	現存しない
41	不二見城	大野原町中郷字山根・原田	古墳	不詳	不詳	曲輪? 堀、土塁? 高さ60cm ほど高さ15cm 城主 大野原町門前秀美(「大野原30の山みよ」より)	一部現存
42	中継遺跡	大野原町中郷字安井1807番地1	不詳	生糸	前期末	昭和31年(1956)に発見(位置より約400m) 遺跡は寺内に石碑と恐れる石材がある	
43	南岡(安井)大寺 (紀伊高寺)	大野原町中郷安井・紀伊高岡	寺社	平安 平安	古墳 古墳	詳細不明 葩籠(ひなかわ)神社=安井大寺(源神社村社)? 源神社境内に石碑と思われる石材がある	詳細不明
44	立石古墳	大野原町中郷安井	古墳	古墳	不詳	詳細不明	現存しない
45	神田(じだい)古墳	大野原町中郷安井	古墳	古墳	不詳	詳細不明	現存しない
46	豊原神社古墳(古跡・参考)	大野原町中郷安井	古墳	古墳	不詳	豊原神社境内、圓錐形の地形で引込式墓室による古墳(前方後円墳)の可能性が考えられる。	現存
47	弓削貝塚	大野原町中郷字村	古墳	古墳	不詳	東西16m × 北北12m × 高さ2m、古墳から元治年間の墓碑が立つ?	現存
48	千手院跡塚	大野原町前田塚232	經塚	不詳	不詳	千手院本堂裏、明治20年開闢中に発見	
49	門の古墳群	大野原町前田	古墳	古墳	不詳	上に大寺古墳(同上)?	不詳
50	三塚	大野原町前田塚1970	古墳	古墳	後期?	複数墓地 大野原町前田塚1970 周囲にむちの地形で引込式墓室による古墳(前方後円墳)の可能性が考えられる。	現存
51	西の塚1号古墳	大野原町前田1603(小字西の塚)	古墳	古墳	後期?	墳頂不規 墓穴(石室)左2.0m 宝篋印陀1.85m 石室全長不詳 宝篋印陀3.0m 宝篋印陀1.85m	現存しない
52	西の塚2号古墳	大野原町前田1693(小字西の塚)	古墳	古墳	後期?	墳頂不規 石室不規	現存しない
53	赤所跡	大野原町赤所	不詳	宝室		嘉祥3年(443)6月19日付地圖文書によると、 赤所が地圖記に載せられたことが知られる。	不詳
54	中上猪上古墳	大野原町福原原字猪上原	古墳	古墳	不詳	詳細不明	不詳
55	福原神社古墳(古跡・参考)	大野原町福原原	古墳	古墳	不詳	詳細不明	現存
56	福原古墳	大野原町福原原	古墳	古墳	不詳	詳細不明	不詳
57	電柱古墳	大野原町福原原宇宮前	古墳	古墳	不詳	詳細不明(約20日前に石室の壁建ちが、現在は破壊された可能性がある。) 円筒埴生16m 横穴式石室(奥壁式)(WSW方向に開口) 玄室全長3.0m 宝篋印陀2.0m 徒手通路	不詳
58	福原古墳群 1号塚	大野原町丸久経塚、福原原	古墳	古墳	後期	円筒埴生12m 横穴式石室(奥壁式)(SSW方向に開口) 玄室全長4.6m 宝篋印陀1.7m 徒手通路	現存しない
59	福原古墳群 2号塚		古墳	古墳	後期	詳細不明	現存しない
60	福原古墳群 3号塚		古墳	古墳	後期	詳細不明	現存しない
61	福原古墳群 4号塚		古墳	古墳	後期	詳細不明	現存しない
62	福原古墳群 5号塚		古墳	古墳	後期	円筒埴生16m 横穴式石室(奥壁式)(S方向に開口) 玄室全長3.0m 宝篋印陀1.6m 徒手通路	現存しない
63	福原古墳群 6号塚		古墳	古墳	後期	詳細不明	現存しない
64	福原古墳群 8号塚		古墳	古墳	不詳	詳細不明	現存しない
65	福原古墳群 9号塚		古墳	古墳	不詳	詳細不明	現存しない
66	福原古墳群 10号塚		古墳	古墳	後期	円筒埴生(既定) 直径約15m 横穴式石室(奥壁式)(S方向に開口) 玄室全長3.0m 宝篋印陀1.8m 徒手通路0.7~0.8m	現存しない
67	福原古墳群 11号塚		古墳	古墳	後期	円筒埴生(既定) 直径約11m 横穴式石室(奥壁式)(SW方向に開口) 玄室全長3.5m 宝篋印陀1.8m 徒手通路1.0m	現存しない
68	福原古墳群 12号塚		古墳	古墳	後期	円筒埴生11m 横穴式石室(奥壁式)(SWW方向に開口) 玄室全長2.7m 宝篋印陀0.8m 徒手通路	現存しない
69	福原古墳群 13号塚		古墳	古墳	後期	詳細不明	現存しない
70	福原古墳群 14号塚		古墳	古墳	後期	横穴式石室(奥壁式)(E方向に開口) 石室全長6m 玄室全4m 玄室底幅1.4m 水溜溝有	現存しない
71	福原古墳群 15号塚		古墳	古墳	後期	詳細不明	現存しない
72	北之宮神社 1号塚 (北之宮神社両古墳)	大野原町丸井	古墳	古墳	後期より盛る?	円筒埴生(北北3.5m、東西13m) 積穴式の石室(既定)	現存
94	北之宮神社 2号塚 (北之宮神社後方古墳)	大野原町丸井	古墳	古墳	後期?	円筒埴生(直径10m程度)	現存 (一部破壊)
95	北之宮神社 3号塚	大野原町丸井	古墳	古墳	後期	詳細不明	不詳
96	山陰古墳群	大野原町丸井	古墳	古墳	後期	詳細不明	不詳
98	平昌郡跡	大野原町丸井平昌	生糸	中和寺半子 古墳 古墳 古墳	後期	中和寺半子 横穴式石室5基、小型穴式石室2基 土塁基1基	現存しない
99	平昌1号墳		古墳	古墳	後期	円筒埴生 5m	現存
100	平昌2号墳		古墳	古墳	後期	円筒埴生(直径20m) 横穴式石室	貴望のみ移築
101	平昌3号墳		古墳	古墳	後期	6.0m×7.0m前半 石室全長6.0m 玄室全4.5m 宝篋印陀1.1m	現存
102	平昌4号墳		古墳	古墳	後期	円筒埴生(直径10m) 横穴式石室 8~7~1 方丈方に開口	現存しない
103	平昌5号墳		古墳	古墳	後期	6.0m×7.0m前半 石室全長6.0m 7.0m? 宝篋印陀約1.6m	現存しない
104	平昌6号墳		古墳	古墳	後期	円筒埴生(直径10m) 横穴式石室 8~7~1 方丈方に開口	現存しない
105	平昌7号墳		古墳	古墳	後期	6.0m~7.0m 内筒 7~8前半 古墳	現存しない
106	平昌8号墳		古墳	古墳	後期	6.0m~7.0m 内筒 7~8前半 古墳	現存しない
107	平昌9号墳		古墳	古墳	後期	内筒 7~8前半 古墳	現存しない
108	平昌10号墳		古墳	古墳	後期	内筒 7~8前半 古墳	現存しない
109	平昌11号墳		古墳	古墳	後期	内筒 7~8前半 古墳	現存しない
110	平昌12号墳		古墳	古墳	後期	内筒 7~8前半 古墳	現存しない
111	平昌13号墳		古墳	古墳	後期	内筒 7~8前半 古墳	現存しない
112	平昌14号墳		古墳	古墳	後期	内筒 7~8前半 古墳	現存しない
113	平昌15号墳		古墳	古墳	後期	内筒 7~8前半 古墳	現存しない
114	平昌16号墳		古墳	古墳	後期	内筒 7~8前半 古墳	現存しない
115	平昌17号墳		古墳	古墳	後期	内筒 7~8前半 古墳	現存しない
116	丸井之内遺跡	大野原町丸井	不詳	生糸	後期	詳細不明	現存しない
117	一字・石室宝	大野原町紀伊丸井南	古墳	古墳	不詳	詳細不明 高さ約3.8m、圓錐形を斜めに削除している様様、幕太道?	不詳
118	半圓のこっくさん	大野原町紀伊青曾	古墳	古墳	不詳	正元(年頃)? 詳細不明 落修神社後方に隣接	不詳
97	落修神社(仮名・参考)	大野原町紀伊青曾	古墳	古墳	後期?	円筒埴生?	現存
98	塙代古墳	大野原町丸井東重山1277-4 大野原町丸井東重山1277-5	古墳	古墳	後期	方墳(約16.5m×14.95m) 横穴式石室 NE方向に開口 玄室長3.8m 宝篋印陀1.4m	現存しない
99	野山古墳	大野原町丸井	古墳	古墳	後期?	詳細不明 6.2m開闢墓地中に見対	現存しない
100	カワヅケ塚	大野原町丸井	古墳	古墳	後期	詳細不明 野井古墳の近く 5.1m開口	現存しない
101	箕塚	大野原町丸井	古墳	古墳	後期	詳細不明 開墳され残骸なし。他の古墳(其ノ其ノ)、種々の箕塚がある	現存しない
102	花冠七寺跡	大野原町丸井	寺社	寺社	後期?	詳細不明 開墳され残骸なし。地名に因するものがある様様	現存しない
103	菊之村船塚	大野原町丸井有木	帆屋	帆屋	不詳	「菊之村船、有木村云山家間」間に遺産古墳記?	不詳

\*1 一覧表中の番号は道路地図の番号と同じ。

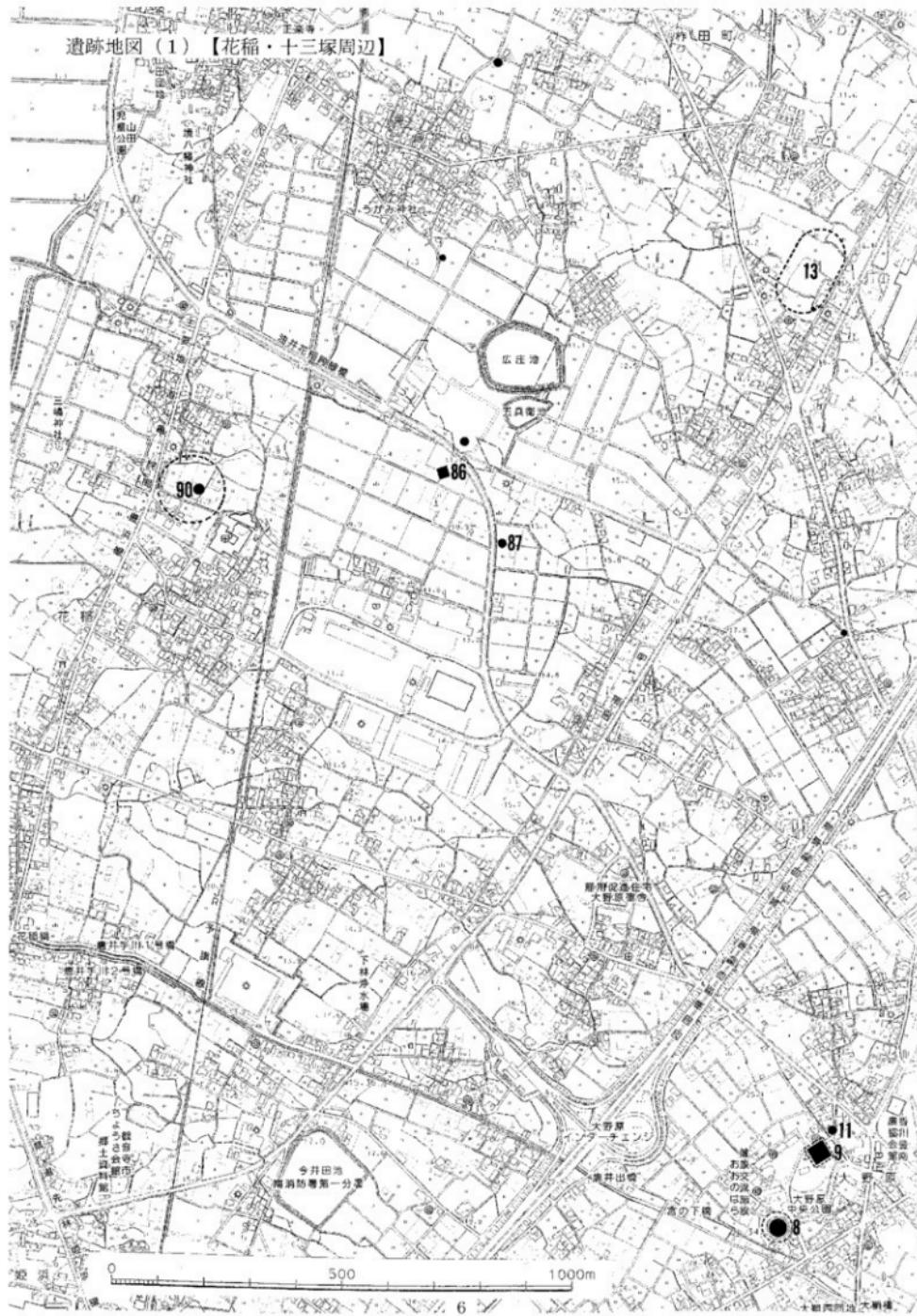
\*2 一覧表には、認地跡跡はできなかったものでも、文部省等で選ばれた道路についても掲載している。

\*3 現存の有業等で「現存しない」「不詳」と標記しているものの中で、舟詫説を実施しているものについては、地下に遺構が現存している可能性が残されているものがある。

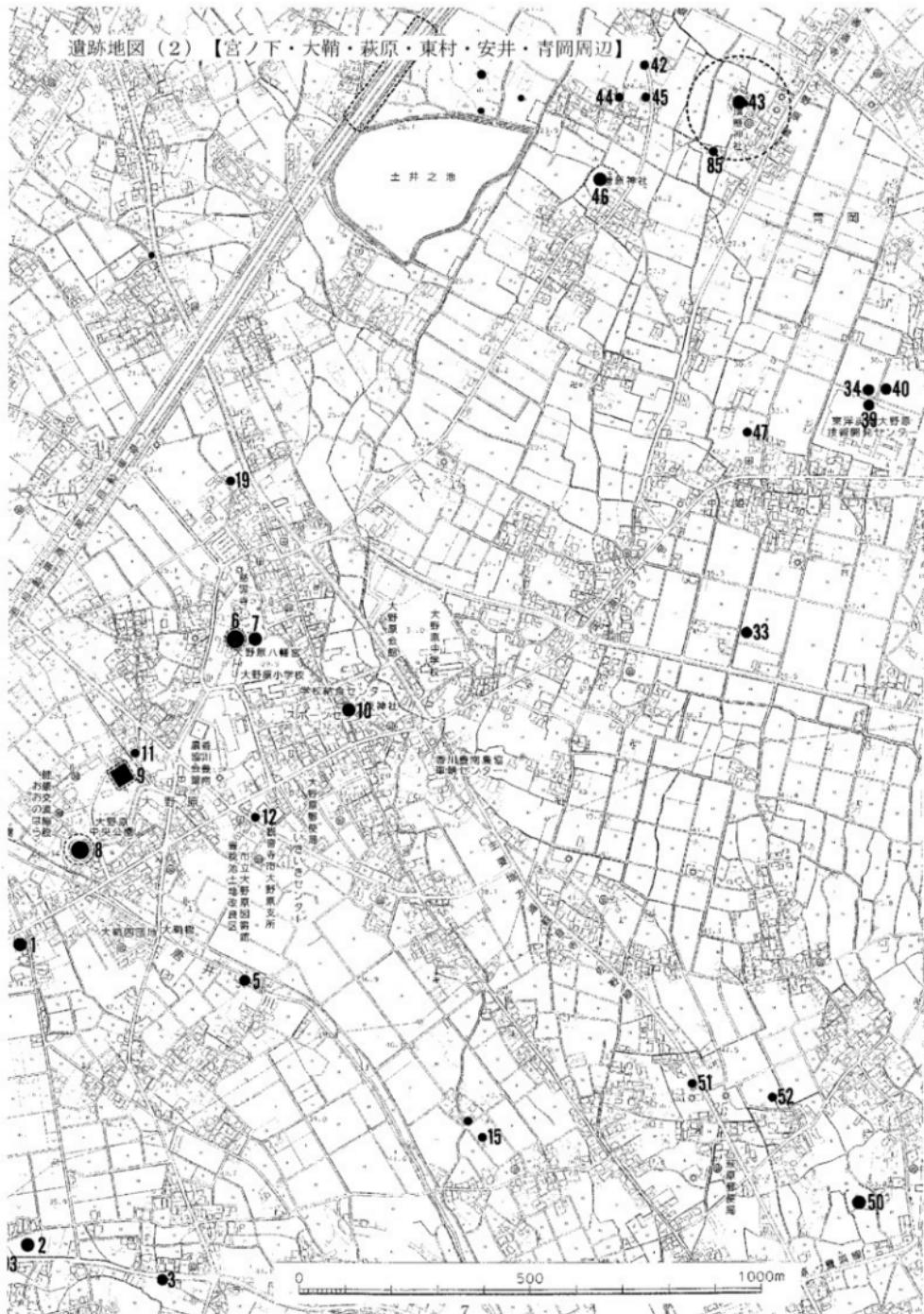
\*4 これまで追加して取り扱われていなかったもので、現地調査等の結果でその可能性があるものについては、「参考」として記載した。

遺意書があったと言われる			S49.3.31
書1	報音寺市(大野原中央集会場)	H12.隆重	「香川県中世城郭跡詳細分布調査報告」H15.2 香川県教育委員会 「大野原町30年の歩み」 「大野原町文化財」H17.2.27 大野原町 「大野原町の文化財」H59.3.10 大野原町 「歴史 大野原町」H17.2.27 大野原町 「歴史 大野原町」H59.3.10 大野原町 「香川県の文化財」H59.3.10 大野原町 「大野原町」H51.8.15 大野原町 「大野原町」H51.8.15 大野原町
八葉半透單文灰瓦、十二葉細条半透單文灰瓦、六葉半透單文灰瓦、六葉半透單文灰瓦 土御部 土御部など 圭形文片瓦	椎田兵吉会津博物館 個人所蔵		
遺意書	不明		
遺意書	不明		
桂枝2(束縛)、簇6、界縛合子2	個人所有		
瓦当1	報音寺市(大野原中央集会場)		
瓦当2点	不明(瓦屋小学校?)		
浜正義城片瓦	報音寺市(大野原中央集会場)	S49.11.11	
		S49.3.31	「香川県中世城郭跡詳細分布調査報告」H15.2 香川県教育委員会
		S49.3.31	
ガラス小玉茶3丸玉1 トング灰玉1 爪玉2 瓦環5 鎌刀 狹削片2 刀子2 鉄削片(透單書)、瓦(透) 鉄刀1 鉄刀2 漆器2(復元)、杯、盒、舟、瓦、ソウ)	報音寺市(大野原中央集会場)	S81.1~S81.4	H43.31
漆器(透、瓦透) 漆器(透、舟透)			
漆器(透、杯透)			
漆器(透、瓦透)、瓦透、台付瓦透、透等) ガラス小玉片4 鉄刀片2			
漆器(透、杯透)、杯透、透等) 切子玉1、瓦透1、透等1 鉄刀6、鉄刀2、鉄刀2		S81.1~S81.4	H43.31
耳皿1、曾玉1 ガラス小玉54 鉄鏃3 鉄鏃1 納付白金真2 鎌刀 刀子 漆器透、杯透、杯透、舟透、瓦透、土御部 石器		S80.8.5~S80.11.3	H4.3.31
其22 鉄金具 陶金具 銀鏡 銀鏡 土御部			
漆器透(杯透)、蓋透(蓋透)、蓋透(蓋透)、舟透(舟透)、金透(金透)等 漆器透(船透)、舟透(舟透)、石透4 石打丁3		S80.8.5~S80.11.3	H4.3.31
漆器(透)片1			
		H12.9.18~H12.9.20 (試運転)	
不明			
汲水器片	報音寺市		
黒唐石製石殻1	報音寺市(大野原中央集会場)	H1.12.15~H2.10.29	H4.9.1
漆器透(高杯、広口盃、舟透、蓋、瓦透等) 鉄削片(刀子、鉄削、鏡) 耳透3 ガラス玉1 斜面から凹凸土器、瓦透 漆器透(舟透)、蓋透(蓋透)、蓋透(蓋透)、舟透3、鋸、ハウク3、粒透(粒透)、金、透瓶等) 漆器透(船透)、舟透(舟透)、石透4 石打丁3			
漆器(透)片1			
漆器(透)片1、高台付片1、高瓶1			
卷1	報音寺市(大野原中央集会場)		
漆器片	報音寺市		
耳皿2 漆器透(透2、復刻1、甲組3、裏杯3、杯透7、舟透7、詩2、鉢1、 台付長瓶1)	報音寺市(大野原中央集会場)	S42.2~S43.1	H1.5.1
漆器片			
全国遺跡地図 香川県 H52.3.25 文化庁文化財保護部			
全国遺跡地図 香川県 H52.3.25 文化庁文化財保護部			
全国遺跡地図 香川県 H52.3.25 文化庁文化財保護部			
全国遺跡地図 香川県 H52.3.25 文化庁文化財保護部			
全国遺跡地図 香川県 H52.3.25 文化庁文化財保護部			
全国遺跡地図 香川県 H52.3.25 文化庁文化財保護部			
全国遺跡地図 香川県 H52.3.25 文化庁文化財保護部			
全国遺跡地図 香川県 H52.3.25 文化庁文化財保護部			
全国遺跡地図 香川県 H52.3.25 文化庁文化財保護部			

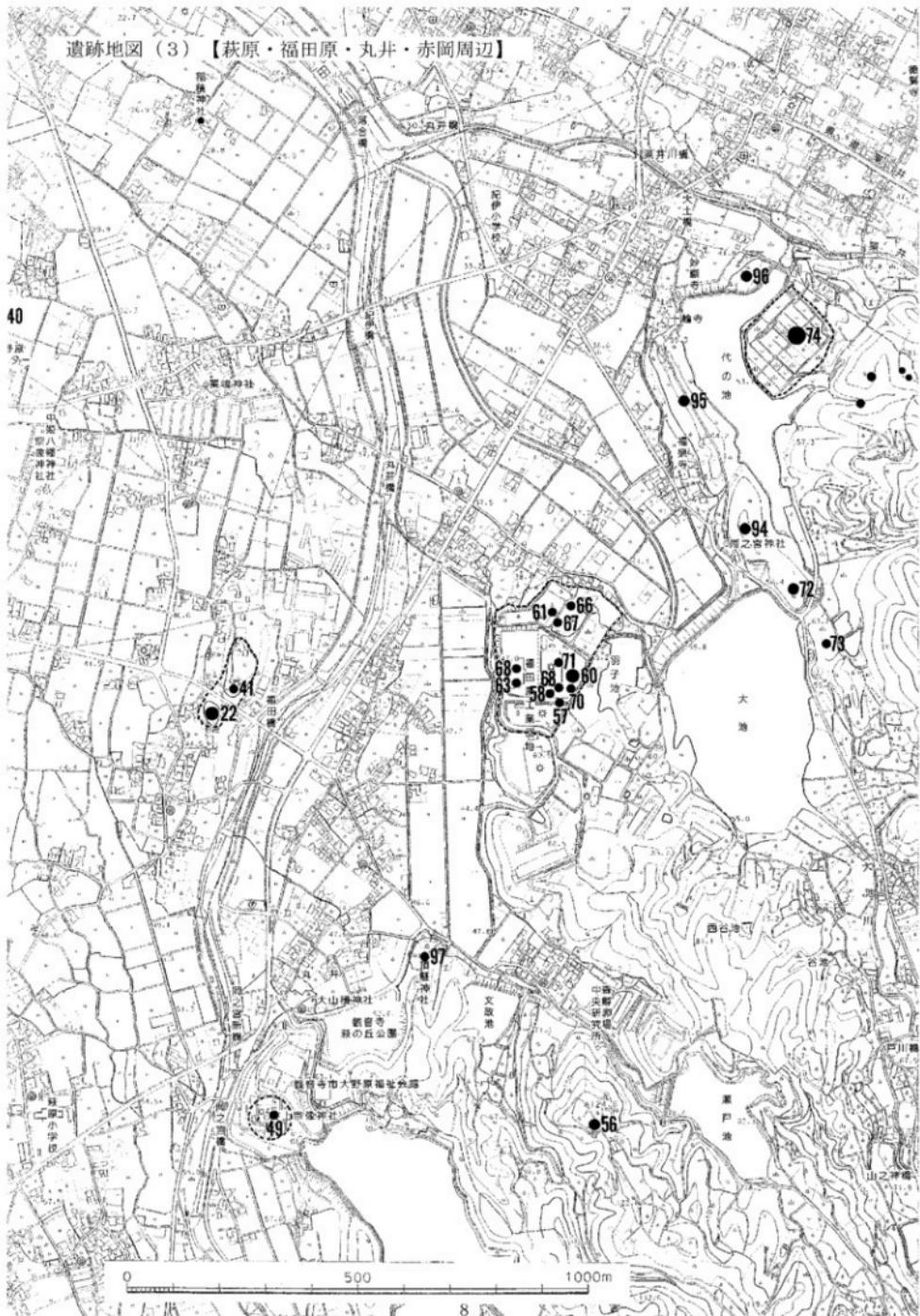
遺跡地図（1）【花畠・十三塚周辺】



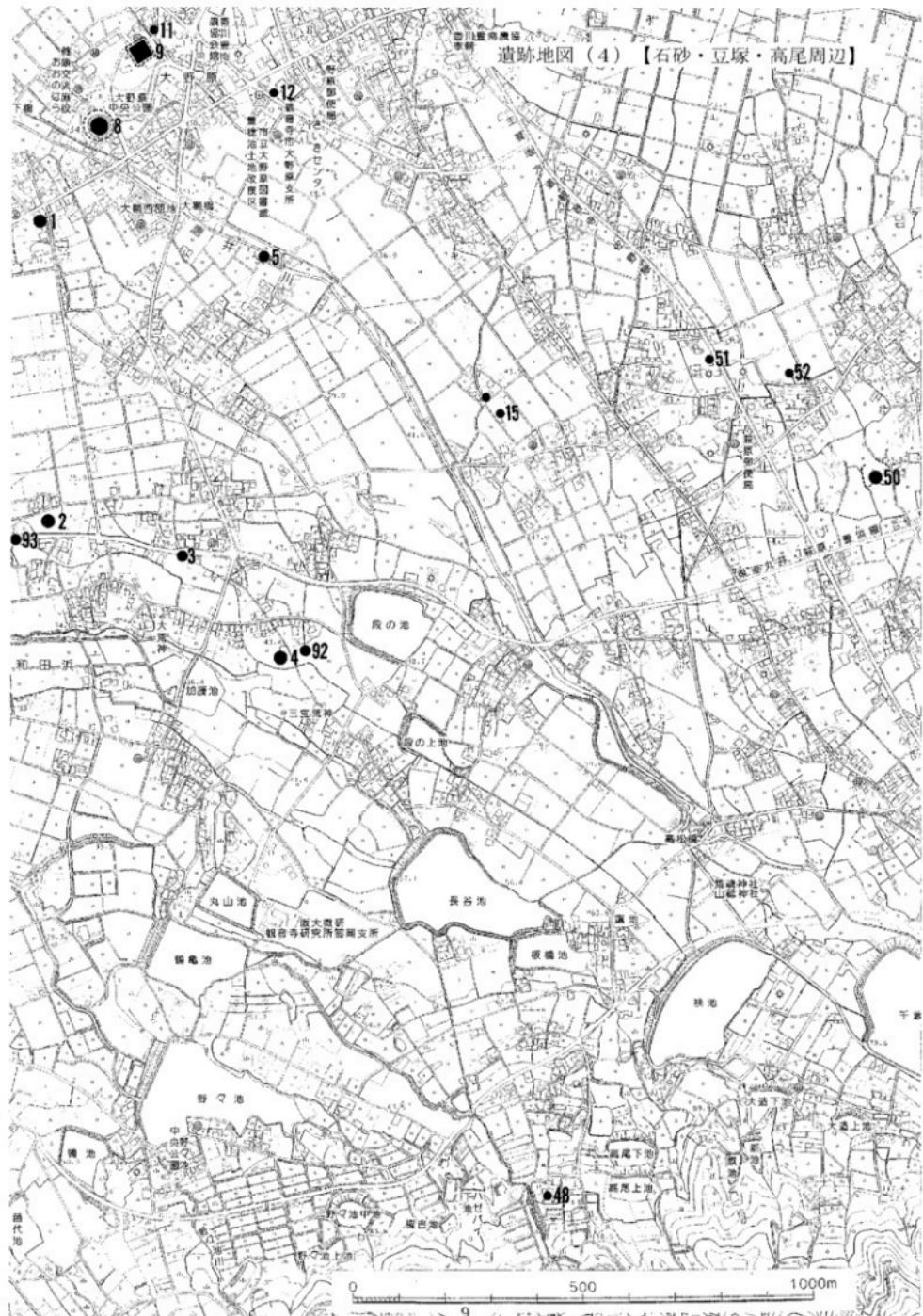
遺跡地図(2)【宮ノ下・大鞘・萩原・東村・安井・青岡周辺】



遺跡地図(3)【荻原・福田原・丸井・赤岡周辺】



遺跡地図(4)【石砂・豆塚・高尾周辺】



## 5. 重点調査地区（椀貸塚古墳）の概要

大野原地区の分布調査の重点調査地区として椀貸塚周辺を対象とした。椀貸塚についてはこれまで県指定史跡に指定されているにもかかわらず遺跡の基礎的な資料が未整備であることや、大野原古墳群の中核をなす重要な遺跡であることから、遺跡の正確な現状把握の必要性があったことがその理由である。また、観音寺市教委では香川県指定史跡である椀貸塚、角塚及び平塚古墳の今後の保存と活用を図るため「香川県指定史跡椀貸塚、角塚及び平塚古墳保存・活用検討委員会」を平成18年度から3カ年の予定で遺跡の長期的な保存と活用のための方策を検討していることもあり、香川県教委の現状変更許可をいただき石室実測と墳丘測量調査を行ったもので、本稿ではその一部を報告する。

石室実測の結果、複室構造とされている横穴式石室は後世の改変を受けていないと考えられる範囲の石室全長が12.1mある。石室開口部には石室内側に突出する前室入口の袖石があり、この部分の長さが0.72mある。次に現在前室とされている部分が3.49mあり、その奥側には第2番目の袖石（玄門立柱）部分が1.09mある。最後に玄室長（後室）が6.8mを測る。なお、石室開口部の墳丘が切り取られている部分に淤泥の存在が考えられることから、築造当初はもう少し長い石室長であった可能性が高い。石室幅は、前室の袖石部分で1.11m、前室最大幅2.5m、玄門部分で1.28m、玄室最大幅は3.64mを測る。石室高は前室で2.15m、玄室で3.86mあるが、この計測値はいずれも現況であり、石室内への土砂の流入が開口部で1m以上あるものと推測されることから、実際の数値は床面検出の機会を待たなくてはならない。

平面形は、前室入口の袖石と玄門立柱石が石室内側に突出する構造で、玄室部分はその石室幅が奥壁で3.45m、中央部で3.58m、玄門側で3.12mとなっており、いわゆる胴張り状の平面形を呈する。

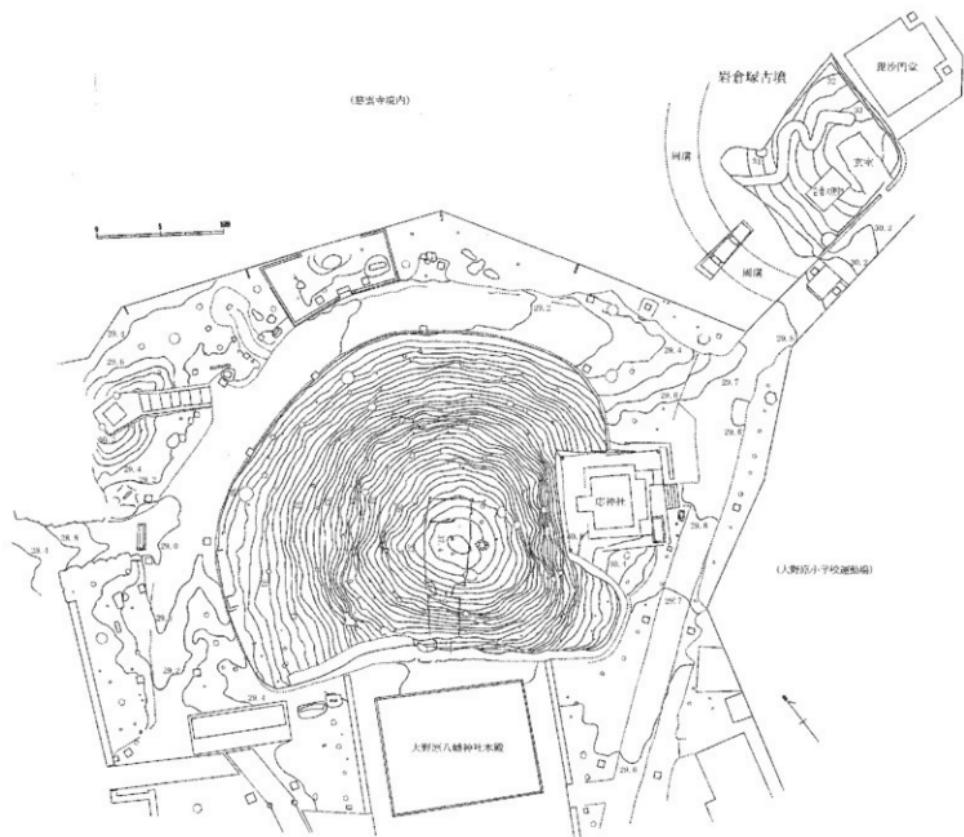
側壁は、持ち送り構造で概ね5段階の構築過程が観察できる。特に石材間の目地には粘土状の詰め土が石室各所で確認でき、石室構築当初の姿を比較的良好に残していると思われる。

石室に使用されている石材は砂岩である。天井石は前室で3石、玄室で4石ある。どちらの天井石もほぼ水平に架構されているが、玄門の楣（マグサ）右上部の玄室の1石は奥壁側に高く斜めに架構されている。また、前室と玄室の天井高を比較すると玄室側が1.2m以上高く構築されていることも本石室の特徴の一つである。

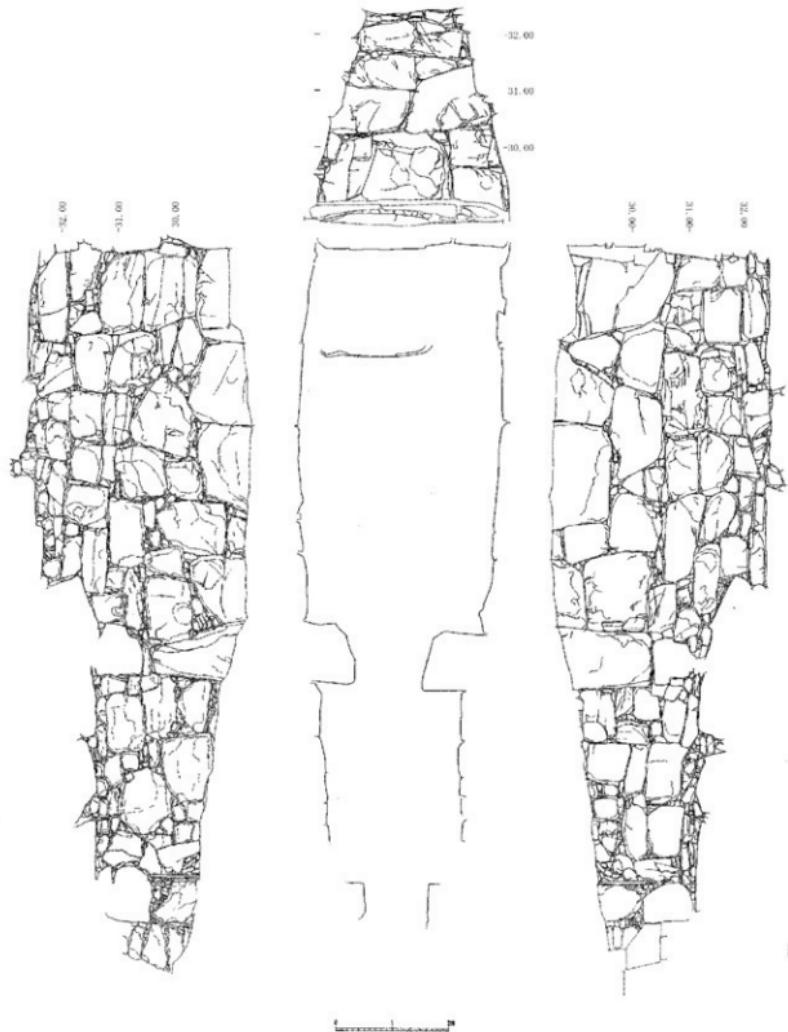
また、石室床面の奥壁から1.9mのところに石室主軸に直交して長さ約2m超の石材が以前から確認されていた。これが棺台の一部ではないかと考えられてきた石材である。しかし、今回の調査に付随して昭和28年の石室内の写真を確認することができ、それによると少し疑問な点があるのではないかと思われる。今後この石材の示す意味については課題を残している。

墳丘測量の結果は、現段階では直径約36m程度の円墳と推定できるが、今後の範囲確認の結果により墳形も含めて判断したい。また、現在の墳丘の頂上部の標高は37.4mで周囲との比高差は約8mある。石室天井高（約32.5m）との標高差が約5mある状態である。これほどの盛土が築造当初からされていたのであろうか。後世に何かの理由で二次的に盛土が行われた可能性を指摘しておきたい。

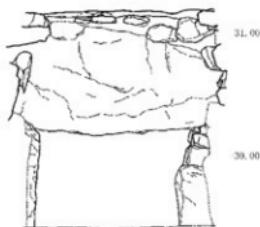
なお、現在の石室の状況は、左側壁中段の石材が抜け落ち転落している箇所や、同じく左側壁奥壁側の基底石が割れているなど一部その保存が危惧される箇所があり、平成9年度に支保工が石室全体に設置されているが、10年経過した現在はその一部は早くも老朽化している。検討委員会ではこのような現状をふまえ、今後の保存方法と活用方策の議論を深めたい。



榎賀塚古墳丘測量図 (S=1/400)



楓貸塚古墳石室実測図（1）



石室開口部（佐室側）



玄門部（前半側）



玄門部（左室側）

## 榎貸塚古墳石室実測図（2）



## 8. 調査地区内の遺跡写真

### 写真目次

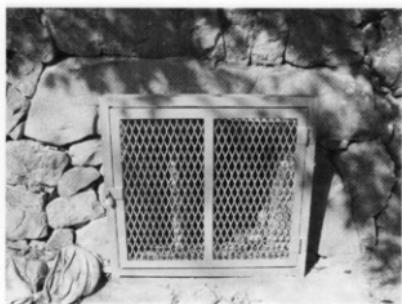
1. 梶貸塚古墳墳丘
2. 梶貸塚古墳石室開口部（大野原八幡神社本殿裏）
3. 岩倉塚古墳石室開口部
4. 平塚古墳墳丘
5. 平塚古墳石室開口部
6. 角塚古墳石室開口部
7. 角塚古墳石室内部
8. 観音堂古墳
9. 四角塚古墳
10. 赤岡山古墳遠景
11. 頂懸神社（青岡（安井）大寺）遠景
12. 頂懸神社境内に所在する石材
13. 菅原神社古墳（仮称）
14. 将賢塚
15. 王塚
16. 竜王山古墳



1. 槐貸塚古墳墳丘



2. 槐貸塚古墳石室開口部



3. 岩倉塚古墳石室開口部



4. 平塚古墳墳丘



5. 平塚古墳石室開口部



6. 角塚古墳石室開口部



7. 角塚古墳石室內部



8. 觀音堂古墳



9. 四角塚古墳



10. 赤岡山古墳遠景



1 1. 頂懸神社遠景



1 2. 頂懸神社境内に所在する石材



1 3. 菅原神社古墳(仮称)



1 4. 特賢塚



1 5. 王塚



1 6. 竜王山古墳

## 報告書抄録

ふりがな	かおんじしないいせきしようさいぶんぶちょうさほうこくしょ							
書名	観音寺市内遺跡詳細分布調査報告書							
副書名	一大野原町編一							
卷次								
シリーズ名								
シリーズ番号								
編著者名	久保田昇三							
編集機関	観音寺市教育委員会							
所在地	〒768-8601 香川県観音寺市坂本町一丁目1番1号 TEL. 0875-23-3943							
発行年月日	平成20年(2008年)3月31日							
ふりがな	ふりがな	二 一 ド	北緯	東経	調査期間	調査面積 m <sup>2</sup>	調査原因	
所取遺跡	所在地	市町村	遺跡番号	○/×	○/×			
わんかしゆかこふん 桶 貨 塚 古 墳	香川県 観音寺市 大野原町 大野原 1913番地1	37205		34度 05分 16秒 (WGS84系)	133度 39分 48秒 (WGS84系)	20070219 ~ 20070831 (地番面積)	7,585	観音寺市埋蔵文化財調査事業
所取遺跡名	種別	おもな時代	おもな遺構	おもな遺物	特記事項			
桶 貨 塚 古 墳	古 墳	古 墳	古 墳 1基	須恵器 鉄 鉄 等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・円墳</li> <li>・直径約36m</li> <li>・墳丘高約8m (周囲との比高差)</li> <li>・横穴式石室 (複室構造)</li> <li>・石室全長 (現存長) 12.1m</li> <li>・玄室長6.8m</li> <li>・玄室最大幅3.64m</li> <li>・玄室石室高3.86m (現況)</li> <li>・周溝有</li> </ul>			

観音寺市内遺跡詳細分布調査報告書  
一大野原町編一

2008（平成20）年3月31日発行

編集・発行 観音寺市教育委員会  
〒768-8601  
香川県観音寺市坂本町一丁目1番1号  
TEL（0875）23-3943  
FAX（0875）23-3965  
印 刷 有限会社 中山印刷所